

〔総 説〕

ジェネリック医薬品ポスト 80%時代へ向けて

Toward the Period after Achievement of a Generic Market Share of 80%

武藤 正樹 MASAKI MUTO

国際医療福祉大学大学院教授

(日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会代表理事)

Summary : This review examined policies regarding generic drugs after 2000, including targets for volume, quality/stable supply, and the medical service fee system and others. The target volume share of 80% is expected to be achieved by 2020 through these policies. In addition, a new target for the period after achievement of a market share of 80% was also discussed.

Key words : generic drugs, period after achieving a generic market share of 80%, sales share target

要旨 : 2000 年以降のジェネリック医薬品の数量目標、品質・安定供給、診療報酬制度等に関する政策をレビューした。こうした政策により 2020 年までに 80% 数量目標は達成されそうだが、さらにポスト 80% 時代の新たな目標について考察した。

キーワード : ジェネリック医薬品、ポスト 80% 時代、金額シェア目標

はじめに

後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップに掲げられたジェネリック医薬品の数量シェア目標、2020 年 9 月までに 80% は、当初の予定を

前倒しして達成される見込みだ。本稿では 2000 年以降のジェネリック医薬品使用促進策について振り返り、その先のポスト 80% 時代を展望してみよう。

* 〒 107-8402 東京都港区赤坂 4-1-26
TEL : 03-5574-3900 FAX : 03-5574-3928
E-mail : mutoma@iuhw.ac.jp

〔筆者略歴〕

・ 学歴

1974 年 3 月 新潟大学医学部卒業
1978 年 3 月 新潟大学大学院医科学研究科修了

・ 職歴

1978 年 4 月 国立横浜病院にて外科医師として勤務、同病院在籍中 1986～88 年までニューヨーク州立大学家庭医療学科に留学
1988 年 4 月 厚生省関東信越地方医務局指導課長
1990 年 6 月 国立療養所村松病院副院長
1994 年 4 月 国立医療・病院管理研究所医療政策研究部長

1995 年 6 月 国立長野病院副院長
2006 年 4 月 国際医療福祉大学三田病院副院長・国際医療福祉総合研究所長・同大学大学院教授
2012 年 4 月 中央社会保険医療協議会入院医療分科会座長

・ 学位

医学博士

・ 研究分野

医療経営管理分野、医学研究科公衆衛生学分野

・ 所属学会

日本医療マネジメント学会副理事長、日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会代表理事、医療材料マネジメント研究会代表幹事、日本医療福祉建築協会副会長、日本外科学会会員